

省エネ？快適？バリアフリー？耐震？

小林材木店のリフォームで ワンランク上の『我が家』

小林材木店のリフォームは、省エネ・快適・高齢者バリアフリー・耐震など、今ある家を残しつつ、ワンランク上の『我が家』に生まれ変わらせます。さらに、家の性能向上によって得られる、省エネ住宅ポイントや減税など、お得な制度が満載です！

家の耐震性を高めたい

劣化した家で突然の地震が心配。天井や壁を壊すことなく、簡単な工事で壁を補強できます。



DAIKEN daylight 耐震かべ

強い日差しをさえぎり、 エアコンの効きを良くしたい

夏の住まいに入る熱の約70%は、窓からです。強い日差しを遮蔽し、今ある窓に付けるだけで、エアコンの効きが大幅アップします。



YKKAP エコ内窓プラマードII
YKKAP オープンルーバー

広々な玄関にしたい

玄関ドアから玄関引戸まで、外壁はそのまますか1日で新しい玄関へ生まれ変わらせます。デザイン性、防犯性、断熱性もさまざまです。



YKKAP 玄関ドア ヴェナート

省エネ機器を備えた 電化住宅にしたい

省エネ性の高いエコキュート、電気を作る太陽光など、オール電化にも対応しています。



DAIKEN ダイキンエコキュート

庭でくつろげる 快適な空間が欲しい

せっかくのスペースを有効に使いませんか？テラスを設けることで、庭先に新しい快適空間が生まれます。



YKKAP リウッドデッキ

ジメジメな空気を抑えたい

湿気は、カビや結露が発生する原因になります。壁と天井でかきこく調湿することで、健康で快適な暮らしが出来ます。



DAIKEN 調湿壁材 きらりあーと
DAIKEN 調湿天井材 しずかW

家族みんなに優しい バリアフリーにしたい

高齢者に優しい住まいは、家族みんなに優しい住まいです。バリアフリーで、安全安心な暮らしを。



YKKAP フラット下駄柱

ペットにも優しい 床にしたい

大切な家族であるワンちゃんも快適な滑りにくい床です。傷や汚れにも強くお手入れも簡単。



DAIKEN ワンラフフロアII

愛車を大切に守りたい

風や熱に強いカーポートが、強い日差しや風によるダメージから、大切な車を守ります。必要に合わせて選べるタイプ。



YKKAP カーポート エフルージュ

住まいのお悩み・ご相談のことなら、
小林材木店にお任せください♡

見積
無料

☎ 0845-24-0014



窓ショップ因島店 小林サッシセンター
有限会社 小林材木店

〒722-2211
広島県尾道市因島中庄町3366-2
TEL:0845-24-0014 FAX:0845-24-0629
http://www.kobayashizaimokuten.jp/
✉ :info@kobayashizaimokuten.jp



小林材木店
ホームページ



毎月配信中
地元ふむふむ。
ご希望の方は、
ご自宅まで
郵送も可能です☺

緊急トラブルもお任せください！

ガラス・カギ・水漏れの
緊急トラブルにも対応しています！

☎ 0845-24-0014

☺ 愛する因島を彩り続けて90年! 地域密着の小林材木店です ☺

皆さまの「幸せな暮らし」を願う、おたより

地元ふむふむ。

September
2015.
9月号

秋桜 ~ コスモス ~



◎ 強い雨や強い風に備える、
台風アイテム

~暮らしに役立つヒント~
秋の台風対策はコレ!

特集

~秋の防災豆知識~
もしもの備え、大丈夫ですか？

★今月の記★

【秋の表情】秋が来ました もの悲しげな秋が まぶしい夏が去りしみいる秋が
はげしく燃えた 真っ赤な夏のあと 薄むらさきの 秋桜と共に
やさしい笑顔で ささやきかける やっともどったね あなたの笑顔
はやくしないとしみいる秋は 灰色の木枯らし つれて来る
近ごろ四季は めっきり移ろい 薄むらさきの 儂い秋桜と
季節はずれの 黒い薔薇とが 一緒に咲いた 秋の表情は 瞬間(とき)の重さを語っている

おかげさまで、愛する因島を
彩り続けて90年!



もしもの備え、大丈夫ですか？



9月1日は「防災の日」です！

台風・津波・地震などについて認識を高め、それらの災害に対処する心構えを準備する目的として、昭和35年に政府が認定しました。【備えあれば憂いなし】万が一に備えて、日頃から準備しておくことが大切です。

備えて安心その1. 家具の置き方

阪神淡路大震災や東日本大震災では、多くの人が倒れてきた家具の下敷きになって、ケガをしたり亡くなったりしました。

- ✓家具が転倒しないよう、ストッパーやワイヤーなどで壁に固定しましょう。
- ✓寝室や子供部屋には、できるだけ家具を置かない。置く場合は、なるべく背の低い家具にしましょう。
- ✓手の届くところに、懐中電灯やスリッパを備えましょう。



備えて安心その2. 備蓄品の準備

電気や水道など大切なライフラインが停まったときに備えて、日頃から飲料水や非常食のストックをすることが大切です。

- ✓飲料水3日分(1人1日3ℓが目安)
- ✓非常食3日分の飲料として、ご飯ビスケット・缶詰など
- ✓トイレトーパー・ティッシュペーパー・マッチ・ろうそく・ビニール袋カセットコンロなど



備えて安心その3. 持ち出し用の袋を準備

自宅が災害に遭ったときは、避難所で生活をします。万が一に困らないように、リュックに準備しておきましょう。

- ✓飲料水
- ✓食料品(カップ麺・缶詰など)
- ✓貴重品(通帳・印鑑・保険証・現金など)
- ✓救急用品(絆創膏・消毒薬・常備薬・包帯など)
- ✓ヘルメット
- ✓マスク
- ✓懐中電灯
- ✓衣類
- ✓毛布
- ✓ラジオ
- ✓予備電池
- ✓携帯電話の充電器など

このように一例で見ても、準備すべきものはたくさんありますね！日頃から「防災」への意識を高めておけば、大切な家族は守れます。この機会にぜひ、備えてみてはいかがでしょうか？



～暮らしに役立つヒント～ 秋の台風対策はコレ！

秋は台風の季節…って本当？

台風は、秋だけじゃなくていつでもどこでも発生しています。実は1月とか2月でも台風は発生していて、フィリピンや台湾の方では被害が出たりしているそうです。では、なぜ日本に来るのは秋頃が多いかというと、夏の日本の空には天気を決める「太平洋高気圧」という空気のかたまりがあります。それが、だんだん季節が進んで秋になると、夏を支配していた太平洋高気圧が弱まっていくのです。そうすると、その間を抜けて台風がやってくるというわけです。そのため、秋に台風が頻繁にやってくるということは、日本の天気が、夏から秋に変わっているという証拠なんですね～☀



台風による家の被害

窓ガラスはある程度の風には耐えられるようになっているので、風だけで割れる可能性は高くはありません。むしろガラスが割れる原因の多くは、風で飛ばされたものがぶつかるためです。細い木の枝が折れ、看板が落下、屋根瓦や屋根葺き材が飛ぶといった「ものが飛散する被害」が始まるのは、平均風速20～25m/s(瞬間風速30m/s)以上。台風の中心付近の最大風速は17.2m/s以上という非常に強い風が吹きますから、「台風が来ている状況下ではものが飛ぶ可能性がある」と意識しておきましょう。



早めの対策で家を守る

窓対策の基本は、窓ガラスを割る大きな原因になっている「ものの飛散」を防ぐこと。庭やバルコニーをあらためて眺めてみると、ゴミ箱、物干し竿、傘、庭ぼうしやちり取り、植木鉢、ガーデンテーブルやチェア、自転車など、強い風で飛びそうなものがたくさん置いてあるのではないのでしょうか。濡れたぞうきんや洗濯物、小石で割れることもあります。台風が来そうなどときには外に極力ものを置かないようにし、ぼうしやゴミ箱はもちろん、物干し竿なども物干し台から降ろし、できれば室内へ入れておきましょう。大きい、重いなどの理由で中に入れられないものは、ロープなどで固定します。物干し台は倒しておけば安心です。毎年来る台風の日頃から備えておくことが大切です。



◎ 強い雨や強い風に備える、台風アイテム



壁付シャッター

凹凸のある外壁の上からも取付けできるシャッターです。シャッターがあれば強い雨や風の日でも窓を守り安心。侵入者からの防犯性もアップします。

どのような窓にも取付けOK。雨風から窓を守り、防犯性もアップ。

リモコン付き電動シャッターだと、お部屋のどこからでもスイッチひとつで操作できます。
※オプション

